



第160号 令和元年9月26日発行

公益社団法人阿見町シルバー人材センター
広報委員会

住所 〒300-0331

稲敷郡阿見町阿見4671-1

TEL 029(888)2036

FAX 029(840)2486

URL (ホームページ) <https://webc.sjc.ne.jp/ami/>

会員数 358名(8月31日現在)

男 266名 女 92名

理事会だより

○令和元年7月22日(月)令和元年度第5回理事会が開催され、次の議案が審議承認されました。

1. 正会員入会の承認について
2. 専門委員会委員の配置変更の承認等について

○令和元年8月9日(金)令和元年度第6回理事会が開催され、次の議案が審議承認されました。

1. 会員の不行跡に関する案件について

○令和元年8月26日(月)令和元年度第7回理事会が開催され、次の議案が審議承認されました。

1. 正会員入会の承認について
2. 理事及び代表理事(副理事長)の辞任について
3. 会員の処分について
4. 代表理事(副理事長)の選定について
5. 専門委員会委員長の選任等について
6. 会員に関する懲戒規程の制定等について
7. 最低賃金改定に伴う単価の改定案について



代表理事(副理事長)、各委員会等の委員長・副委員長の紹介 ◎委員長 ○副委員長

【代表理事(副理事長)】 高野 登 【事業推進本部】 ◎高野 登 ○飯野利明
【安全委員会】 ◎松本康雄 ○今井淑子 【広報委員会】 ◎松本幸雄 ○松本康雄
【事業委員会】 ◎高野 登 ○小野寺一郎 【ボランティア委員会】 ◎大崎 忠 ○落合 進

事務局だより

～さわやかフェア2019～

令和元年10月27日(日)阿見町総合保健福祉会館(さわやかセンター)で開催されます。当センターでは「シルバー事業紹介」「草人形販売」「瓢箪販売」を行いますので、皆さんのお越しをお待ちしています。詳細は「広報あみ」をご覧ください。

また、同日に入会説明会を開催したいと考えておりますので、会員の皆さんのお知り合いでシルバー人材センターへ入会を希望されている方、ご紹介いただける方がいらっしゃいましたら、ご本人様にお声掛けいただければ幸いです。

事務局からのお願い

令和元年度分の会費（2,000円）が未納の方は、早急に納入をお願いします。納入されない場合は、定款に基づき、会員の資格を失うこととなりますので、ご注意ください。

安全委員会だより



～交通安全講習会～

令和元年7月19日（金）第1回交通安全講習会を阿見町総合福祉会館2階大会議室にて、県警、牛久警察署から講師を招いて実施しました。参加者は39名でした。

講義内容は、①牛久市、阿見町の交通事故発生状況及び事故事例について ②高齢者の交通事故が発生している状況について ③KYT（危険予知トレーニング）を実施し、ドライバー目線でのシミュレーターを活用し危険予測体験映像を見ながら、危険と認知した箇所について講師と参加者との対話により危険個所の確認をするといった講習会でした。



～自動車安全運転講習会～

令和元年8月1日（木）自動車安全運転講習会を茨城県自動車学校土浦校で実施しました。参加者は19名でした。県内の交通事故発生状況や視聴覚ビデオを視聴した後、5台の車を使って自動車学校のコース内を走行し指導員から次のような講評をいただきました。①「止まれ」の標識を見逃している。標識を見逃さず確実に実行すること ②左折時には、車を左に寄せて二輪車等の進入を阻み事故防止に努めること ③自動車運転では性格が出ます。上手な運転でなく安全運転に心がけること ④交差点での安全確認が良くできていた等でした。



ボランティア委員会だより

今年度のボランティア活動は、毎年行っていた国道125号線バイパスの美化活動が道路拡幅工事のため中止となったことから、阿見町で行われる「いきいき茨城ゆめ国体セーリング大会」会場周辺の清掃活動「クリーンアップ運動」に参加することになり、9月1日（日）に実施参加してきました。人材センターからの参加者は22名でした。お陰様で全国からの選手や来訪者を気持ちよくお迎えするのに相応しい会場周辺になりました。参加された会員の皆さんありがとうございました。



会員の広場

「本郷ふれあいセンター」は、阿見町本郷1-11-1に位置し平成14年10月1日に開館しました。設備的には集会室（多目的ホール）、図書室、研修室（和室）、アトリエ、会議室（1・2）、調理室から成り、最大収容人員は約480人です。

また、ロビー、ギャラリーは自由に利用でき、学習の場や休息の場として利用されています。

昨年度のご利用者総数は約57,000人で、一日平均では195人。図書室の書誌等の貸出・返却数は合計で60,000冊を超えております。

私達シルバー会員は、日常管理業務＝3名、夜間管理業務＝3名、清掃業務＝3名で、毎日各1名ずつのシフト勤務体制にて以下の業務を行っております。

日常管理業務の主なものは、警備保障システムの解除、各種開館準備、窓口利用者対応、及び受付業務（各部屋の予約、申込み、利用後の報告受領・点検、コピー・印刷他）、各種掲示物対応、利用団体への設備利用関連（貸出・後片付け）、講座の会場準備等、花壇等の散水除草、簡易な修繕、舞台装置や音響映像設備等の操作、図書室業務（書誌の貸出・返却、収納、書架整理、DVD視聴対応 etc）他を行っております。

特に音響映像設備に関しては、PCのスペックや各種媒体の向上に伴い、ご利用者様のニーズが日増しに高度化してきております。そこで「70歳の手習い」になりますが、機器のマニュアルやインターネット等で調べ、現状設備に変換機やアタッチメントを付加する等、ご要望にお応えすべく工夫を重ねております。現在はスマホ・ワイヤレス系やTV放映に関して勉強中です。

夜間管理業務は、夜間帯利用者対応、窓口利用者対応、各室等の点検施錠、翌日行事案内板記入、夜間返却書誌受領、舞台装置や音響映像設備、空調装置の操作、警備保障システムのセット等を行っております。

特に閉館業務に関しては、「自分が最後の砦」との責任感をもって行っております。

清掃業務は、各室の清掃と整理整頓（会議室、アトリエ、和室、ホール、ロビー、玄関、調理室、給湯室、館周辺他）、衛生管理等を行っております。

日々、来館される「お客様方が気持ち良くご利用できるよう」をモットーにして、業務を行っております。また、自宅「花壇の花」や「野の花」を持参して、花器・花瓶に活け



ておりますが、「綺麗な花に心が和みます」など、お客様からお言葉を頂戴することも多々あります。



以上の様に、私達シルバー会員9人は、シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」のもと、力を合わせて日々の業務を遂行しているところであり、お近くにお越しの際は、是非当館にお立ち寄り下さい。

終わりに、私事になりますが、自宅が本郷地区内であるためスーパーや量販店等に行った時など、妙齢のご婦人方から声をかけていただいたり、小学生から元気な挨拶をもらうなど、地域に根が広がる「地縁」を感じている今日この頃です。

広報委員 E・A

● 新しい会員のご紹介 (R元年7月1日~8月31日) 3名

会員番号	氏名	性別	行政区	職群
1556	萩原 佐登美	女	曙東	事務
1557	大谷 清美	男	二区北	事務
1558	江川 恵太郎	男	上島津	管理



一口メモ

我国を含め世界の昆虫が減少しているのはご存知でしょうか。少し前に同郷の友人から聞いていたのですが、その時は「そうなんだ」程度で済ませていました。気になりインターネット等で調べたところ、同様の情報が思いのほか多く、大変なことが起きているのではないかと思った次第です。

現在、全世界の半数以上の昆虫が毎年数パーセントの割合で減少しており、今後もこの傾向が続くなら数十年後には絶滅に近い状況になる可能性もあるらしい。昆虫は身の回りにも存在し、時に害を被ることもあって必ずしも歓迎されるばかりではありませんが、我々への昆虫減少の影響は極めて大きいようです。

理屈はこうです。昆虫が減少すればそれを食料としている鳥、魚等が減り、また、植物の受粉を手伝うので作物も減る可能性が大きくなることから、自然由来の我々の食物に大きな影響があるのではと危惧されています。

昆虫減少の原因として考えられているのは農薬の多用や森林開発及び地球温暖化等何れも簡単に解決できそうにないことばかりです。ただ、昆虫は環境順応能力に優れ、何億年もその変動に屈せず生き抜いてきているだけに簡単には絶滅しないのではとの考えもあるようです。

個人としてできることは無闇な殺生を控えることぐらいかも知れませんが、昆虫絶滅が杞憂に終わればこの上ないことです。

広報委員 Y・M

